Vol 2 No, 229
(1) Monday April 20, 1908
Entered at Vancouver,B.C. P.O. as second class matter

The Continental News.

明治四十一年四月二十日（月曜日）
第二百廿九號
（加奈陀郵政部認可）

大陸日報

時論

外交上の二問題

日本現下の外交場裡に於て最も解決を急ぐべき問題が二つある、一つは支那人の日本商品排斥運動に對する善後策にして、一つは日本人數名が桑天の米國總領事に亂入したる事件に對する措置である日清と言ひ日米と言ひ國際間の關係見角に面白からざる風評の頻々たる間際に突如として生起したる是れ等の二問題は、忽ち世上の注意を喚起する處となり、列國が默々の裡に刮目して其經過を凝視しつゝあることなれば、至急を要し努めて圓滿なる解決を下さゞるべからず、若し優柔にして果斷に乏しく徒らに時日を遷延するか如きあらば、益々両國の關係をして危態に陷らしむるの惧策と謂はねばならぬ。

支那に於ける日本商品排斥運動は辰丸事件の餘波なること、今更ら申新らしく論ずる迄もないが、一体辰丸事件以來支那人の排日感は最高潮に達した樣である、尤も支那人には利權回收熱と言ふ厄介千萬な病氣があつて、甚しく日本を嫌厭し、毎度の交渉に於て當然解決すべき問題をも容易に圓滿なる解決を見ることが出來ず、少しく腰弱く出れば是れ即ち日、の威厭なりと我鳴り出し到底始末に終へぬ代物である、而かして此の所謂利權回收熱は遅かれ早かれ一度は東洋の平和を攪乱せざれは止まざらんとするの傾向を示して居る日本は實に不幸な地位にあるものと言はねばならぬ、隣國は皆列强の注意物として睨まれ居る弱國にして、偶々日本が善隣の交誼を以て快翼の任に當り、艦醒を促さんとすれば一種の僻み根性を起して却つて日本を嫌厭せんとし、野心深き列國をして極東に乘するの機會を與へんとするが如き、實に東洋平和の爲め危險とせざるを得ない、此の際清國をして日本に感服せしむるか、心服せしむるか、要するに清國人の迷夢を一掃して、日清兩國相提携して東洋平和の柱石となるべく期待する事が目下の急務である。

一體支那人のボーイコットは有名なもので、抵抗力なき强國に對する報讐的の慣用手段とも言ふべきである、米國の如き大富强國を相手どり、支那排斥法案に對する報復的手段として一大ボーイコットを開始し、大いに米國商人を困却せしめた事實を見ても如何に頑强であるかを推し得らるゝではないか、今回の辰丸事件の結果として此種のボーイコットを見ることは既に業に當局者初め豫期して居つたのである 然し日本政府は單にボーイコットを恐れて支那政府の辰丸事件に對する横暴極まる措置には一歩をも讓り得べきものではない、斯くして辰丸事件は直ちに解決せられ、ボーイコットも亦た直ちに開始せられたのである、然らば此ボーイコットに對する善後策如何と言ふに、頃日の東京電報に依れば日本政府が支那政府に向つて之れか鎮壓を迫る態度は頗る强硬にして能り間違へば兵力に訴ふる旨を以てしたりと言ふ、素より吾人も日本政府の態度の至當なるを思ふものではあるが唯慨むらくは列强の認めて以て日本の侵略的意志に依るものであるとなす目である、英國民にも此の程日本は俄程俱解されつゝある樣で、日本の侵略的態度は遠からず印度及び滿洲を襲ひ來るでもあろうなど途方もない觀察を下す樣になつたのは實に遺憾である（未完）

學界の新福音

富豪カーネギー氏華盛頓府に於て二千五百萬弗を投じ、國民大學を創設せんとする新計畫あり、而してルーズベルト氏之れか名譽總長の椅子に就くべしと、米國學術界の新福音として吾人も亦た慶賀の意を共にせんとす。

蓋し偉ならん

正義人道を標榜し大統領として長らく國民示導の大任にありしルーズベルト氏、退職後更らに國民大學總長として、親しく子弟教育の任に當らんとす、德望を慕ふて蝟集する數千の學生に及ぼすル氏の人格的感化蓋し偉なる者あらん

爲めに採らず

ホブソン氏の提案にして加ふるに大統領の教書を以てしたる四隻の戰鬪艦建造案は、去る十五日の下院に於て敗北し議事堂に大喝采起りしと、素より吾人も米國の軍備擴張熱を非議せんとするものに非らずと雖も亦た急激なる擴張は寧ろ米國の爲めに採らず。

雜錄

俳句と俗曲

（一） 呑氣坊

俳句が俗曲に多く應用されてゐると言ふ事は多少文學趣味を持つた人は誰れでも知つて居る事ではあるが、然しそれがどの位の程度まで使用されて居るかを調べて見た人は尠いやうである、そこで今自分は試みにそれに就いて少しはかり調べて見た、けれども餘りに暇なき身の仔細に之れを調べて居ることが出來ぬ、加之材料の極めて少ない海外の事とて到底滿足には行かないが、唯だ一寸思ひ附いただけを擧げて見やう。

それで先づ最初に有名な『我物』から調べて見て行くと、

『我物と思へば輕し傘の雪、燃の重荷を肩にかけ、妹許行は冬の夜の川風寒く千鳥啼く、待つ身につらき沖の石、實に遣る瀬かないわいな』

是れは今更ら自分が言ふ迄のこともあるまい、有名な其角の

我雪と思へば輕し傘の上

から來て居るのである、然し何故そんならば上下を轉倒したか、夫れは外てはない、雪と云ふ字は音調の上に高聲か出ないからで、夫れ故己を得ず物と云ふ字と轉倒して意味を同じやうにしたのである相だ、之れは自分か東京に居つた頃、唄の師匠から聞いたのであるが、獨り俳句に止まらず、和歌でも亦た古代の和文でも俗曲の上に應用する時は音調の上から言つて原文其まゝを採ることか出來ず、種々音調の上から研究して原文の意味を間違へない範圍内に於て變化し應用する相である。

片々

▼京城 附近の韓民數千濫りに蜂起して人騷がせを演る龍車に向ふ螳螂の斧のみ好加減に思ひ切れ

▼露軍 長驅して波斯の國境を冒す固より鎮定は朝飯前ならん唯夫江戸の仇を長崎は亞細利も災難

▼英國 皇帝前首相バナマンを訪問せらる新内閣の前途に想到してバ卿病床の感夫れ果して奈何哉

▼沿岸 昨年度の木材工業ビーシー州が首點にありと倫敦タイムス曰ふ好望の天地洵に殖民に價す

▼米國 議會遂にホブソン案を否決して二隻説勝利を得大統領の教書敢なく打斬に會ふとは大出來

▼世界 一周隊華府に着して議會開院式を視る歐山米水の觀光と共に知見を博むるは一周の眞價値

▼英人 アダム自ら獄に下りて囚人生活を研究し罪惡叢話一書を著はし洛陽の紙價を騰むとは珍話

たゞまきの花

夢雨

たゞまきの花は似るかなあひよりて神秘さゝやく五つの鳩に何に活きむ後のふたりぞ一瞬に魔よ てとれとみ手にすがりぬ灌佛や黑うすゝけしだん像に泣きぬ一人の親思ひては此の甘きよろこび敎へこの苦き涙くれたる一人の君よ朝ばれの花野たとはゝ美き姫がよから來て居るのである、然し何故

加奈陀第一の勉強店
晩香坡市パウエル街一一四一一
飯山商會
（郵函一一七一 電話一一八九一）
西洋小間物
和洋雜貨
呉服
文具
服房具
其他類物

THE CANADIAN NIPPON SUPPLY CO. LTD.
Vancouver, Victoria and Yokohama
晩香坡市ペンダー街九四四
日加用達株式會社
（電話八三九——郵函 七三六）
廣告
シーピー鐵道工夫供給

日加合同貯蓄株式會社
銀行業務
執務時間
午前九時ヨリ午後七時迄
土曜日午後九時迄
銀行事務
日本送金 當座預金 貸附 日貨兩替
定期預金 荷爲替 貯金 チェック引換
商事受托
鹽鮭 鹽鰊 依托販賣
米穀 麥粉 木材買附
加奈太バンクーバー市パウエル街338 取締役 田村新吉
The Japan & Canada Trust Savings Co 338 Powell Street, Vancouver, B.C. Phone 123 Box 150P. O.

THE NIPPON TRUST COMPANY, LIMITED
362 Powell St., Vancouver, B. C.
日本信托株式會社
一般銀行業務
銀行業務
當座預金 貯蓄預金 定期預金 各國送金
貸付 割引 取立
四月六日開業
營業所 晩香坡市パウエル街三六二
電話 五一七
郵函 一二七一

電報

巨船の難破

（十八日ビクトリア發）

晩香坡嶋カルマナ岬の東六哩恰度カルマナとレンフルツとの中間にて巨船難破したるの形跡あり詳細は未だ判然せざるも報知に接して廻信員は直ちにレンフルツを出發したれば本日中には判明すべし第一信は昨夜カルマナより來りしものにて曰く端艇の破片二個各五呎の長さ堅材にして鍍金の蝶番ひあるもの、第六ハッチの破片、帆柱其他白ペンキ塗の木材數多、六呎長の洋紙棚一個、十八呎の桁四個其他若干を海岸に發見したりとされども以上だけにては船名等一切明かならず兎に角總て破片は新らしき物なり中には一週間計り以前英國に向け出發したるボート、バトリック號ならんかと謂ふ者あれども此は破片其物に依て打消されたり海員社界に於ける一般の說はクロフトンの熔鋼所に向け假炭を積んで正月にニューヨーク、サウスウエールスを出發したるダブルユー、テー、バンコック號ならんと云ふに歸し居れり

◉波斯國境の戰鬪

（十八日ナフリス發）

亞細利山民の團徒の一隊より起れる波斯國境の風雲は依然同樣の狀態にあり波斯方は露軍に對して第一回の成果を收めてより自身の山民に退却し昨日に至り再び武力を集中してペレスヴァに向ひ襲擊し來れり露國は熱心に對抗し砲兵は山民の隱れたる村落數個を砲擊し波勢の司令官は隊伍を引上ぐべしと命令を下せり

◉瑞兵の露國上陸

（十八日シントーホールム發）

瑞典の士官二名搭乘したる輕氣球昨日當市を距る東二十哩なるシュルアセンボルグのキニビ寺院の果樹園に墜ちたり露國は輕氣球乘者の旅券を見出したるが乘者は瑞典輕氣球隊の長官ローラー中尉なりき當地にある瑞典公使館と交渉の後士官等は輕氣球を畳みて途を劣闘に採りストックホルムに向け出發したり

◉製紙トラストと議會

（十八日ワシントン發）

檢事總長ボナパート氏の製紙トラストに關する具体的報告をば頻りに待ちつゝある米國議會は直ちに之を處置せんが爲に確に其の準備を進行しつゝありキャンノン議長及びペー委員長は印刷物高價の原因が原料不足の點にあらざる限り確に之はトラストの橫暴に因るものなりとし目下熱心に之が研究中なるが議長の言に由れば氏は敢てトラスト征伐を主張するものに非ずされども若し必要と認めたるときは委員を選定してインターナショナル製紙會社の內部を調査せしむるやも知れず若し一度此事あらんか同トラスト內部に伏在せる種々の秘密は曝露するに至るべしと

日本郵船會社

横濱 神戸 行切符販賣

（ツヤクトリヤ行切符付）

金四拾壹弗

日本郵船會社船は何れも船室は清潔で食事美味、待遇の懇切なるは決して他會社船の比でありません

伊豫丸（四月廿八日）**出帆**

晩香坡宿屋組合

◉同盟罷工終る

（十八日パリ發）

四月に始まりたる石工、煉瓦工等の同盟罷工は遂に本日全く終局を告げたり之等の者は請負業者が四月二十一日より再び工事に着手すべしとの條件に一致したり

日本近信

◉議會閉會と政黨

帝國議會閉院式は二十七日午前十一時貴族院に於て擧行せり明治の宗廟たる西園寺首相鞠躬如として演壇に進み左の勅語を捧讀す

朕貴族院及衆議院ノ各員ニ告グ朕本日ヲ以テ帝國議會ノ閉會ヲ命ジ併セテ卿等勵精能ク協贊ノ任ヲ竭セルノ勞ヲ嘉奬ス

德川議長恭しく勅語を拜受し十分間にして式畢る此くて第廿四議會は逝にけり

▲進歩黨の遊說

來るべき總選擧に對し進歩黨にては外交及び財政上の失態を攻擊し一般の輿論を喚起し猛烈に政友會の根據を衝くの方針にて議會閉會後直ちに手分けして全國各地に一大遊說を試むべく目下運動費の醵集中也

▲政友會强襲作戰

政友會は來る總選擧に際し反對黨の優勢なる七八縣に强襲を試み一擧敵の地盤を顚覆せん隱謀中にて目指す處は熊本愛媛茨城新潟福島岐阜滋賀の諸縣なりと云へるが反對黨は此の策戰計畫を探知し大に警戒を加へ居れり

▲大同派對戰準備

大同派は山縣系に屬する二三知事の休職となりたるを聞くや干涉の毒手愈よ現はれたりと爲し先發隊已に至る決戰の覺悟めされよとの警報を各方面に傳へ廿八日開會の前代議士會は對戰の準備方法に長時間を費し幹部の面々は夕剛に至るも尙退散の模樣なかりし

◉政友派策士の夢

現內閣は二大臣の任命に稍や陣形を立て直したる觀あれど貴族院の多數を釣らんには更に多くの代價を拂はざるべからず然かも此上多くの代價を拂ふは手品師ならでは出來ぬ藝當なると共に一方には進歩黨與兩派の精銳侮るべからざるあり若し兩派相結んで實業派を左右し更らに閥族派の勢力と抱合することゝもならば來るべき總選擧の結果容易に樂觀を許さざらん如かず今にして進歩黨と結ばんにはとは政友會策士の胸中に來往する空想にして岡崎邦輔氏の如きは閥族と決戰せんには是非共進歩黨の力を假らざるべからずと思惟し居るものゝ如しと見て來たやうに云ふものあり此の狂言甘く行かば一攻のた慰みなれど政友進歩兩派の握手は自然派的情交の成立の如く輙すく行はるべきものにあらず以上の考案の如きは畢竟春の夜の徒然に空想的色彩を加へて自ら慰むる策士の未製品に過ぎざるべしと信ぜらる

廣告

四月十一日共立國民學校に於て本會創立總會を催ふしたる處會則第十條に依り左の諸氏第一年度の役員として當選就任す

當選副會長	四十四票	山下藤太郎
同	二十四票	井上博
同	五十四票	青木露木啓次
同	二十四票	大河原茂一
同	二十四票	飯山卓造
當選會長	五十四票	米吉
投票者數	五十四名	
出席	五十四票	

會長指名の結果本會役員に撰定せしもの左の如し

書記	山下藤太郎	
會計	井上博	
常置員	青木露木啓次	
同	大河原茂一	
同	飯山卓造	
同	芦川助次郎	嶋森勝
同	新井重次郎	飯山卓造
評議員	奥津藤太郎	岩藤市助二郎太郎
評議員	加藤市助二郎太郎	小塚源齊
評議員	城田又二郎	杉田三平
評議員	尾崎三豊三	木村前田
評議員	大津田松五郎	太四郎覺治
評議員	山本和吉	劒持清五郎
評議員	金子鉦太郎	增田初太郎

アレキサンダー街三
加奈陀 **神奈川縣人會**

W. OYA 457 Powell St., P.O. Box 82 Vancouver B. C.

◉和洋 **食料品一切** 其の他雜貨類

晩香坡市バウエル街四五七 電話二四二五 **大屋商店**

◎◎◎

シアトル欄
支社（メーナード街東鄉旅館內 電話二五一七八）
主任 山田鈍牛

雜報（十七日發）

▲伊豫丸の入港　本月一日横濱を發したる同船は豫定よりも一日早く昨十六日正午過ぎ無事入港したるが今回の乘客し總計二百六十八名にして內三十三名男二十八名女五名はビクトリアへ上陸し他は悉皆當市へ來着せるが區別は上等十名中等十八名下等二百〇七名合計二百三十五名の內女三十九名あり今之を例に由て縣別にすれば

▲東京十三▲京都一▲大阪一▲神奈川十二▲廣島五十三▲熊本九▲鹿島二十五▲和歌山八▲兵庫三▲岡山十九▲愛媛十一▲德島二▲鳥取二▲根二▲高知一▲福岡五▲靜岡九▲長野三▲佐賀二▲愛知二▲宮城四▲山梨八▲山形三▲千葉二▲奈良二▲滋賀五▲宮崎一▲岐阜三▲栃木三▲山口一▲石川二▲福島五▲岩手一▲福井五▲秋田一▲群馬二▲三重▲北海道三

●●●

維新人傑譚

西郷と大久保

（五四）　徽毅公

◎そうすると一橋卿が朝廷の命を蒙つて、福原越後等に歎願の筋は通つて聆議の上で御沙汰をすゝから、それまでは先づ兵を引拂つたら可かろう、恐れ多くも輦轂近くに兵器をもつて迫るとは誠に穏かでないからと諭したが、長兵等はそれは却つて幕府の矯旨であると屈つて、どうしても一橋の云ふことを聞かん、そこで朝廷では大目附永井芝藩頭、目付戸川鉾三郎の両人を伏見へ出張さして、福原に種々と諭さしたが何れ衆議の上で御請申上ると云つたなり、これも依然として兵を引拂はんのぢや、そこで會津、桑名の二藩は愈々業を煮やして、あれ以上は一ツ仕様がない、長州は公然天子に向つて弓を引く心底に極つたから、此際これを征伐せずに置けば何をもつて朝廷を維持する事が出來るかと頻に青筋を立てゝ議論した、けれども一橋卿は飽までも平和に勅旨を貫徹したいちう考から、猛る會津と桑名を靜めて置いて、更に又藝州藩と因州藩の有力者を使者として此際眞に天子の御爲を思ふなら、不穏の擧動があつてはならん、就ては決して悪くは取計らはぬから十一日までに各所の兵を解いて一時退却するやうと命令を下したが、長州兵はこれすらも到頭聞入れなんだ、それのみならず却つて毛利の嗣子定廣までが大兵を率れて上京するちう風説が傳はり殊に浪士等は會津藩等が風説を流根城に移し來る計畫であるなど、無根の流言を放つては、朝野の人心を擾亂さしたもんぢやから、道の一橋も一ツ廷を投げにやならんやうになる、會津、桑名の征伐論も愈々火の手が激しくなるといふ次第で、止むを得ず朝廷では征討の部署を定めることになつた、そこで七月十八日一橋卿は征討總督に任ぜられ、伏見方面には先陣戸田采女正、二條井伊掃部守、會津と桑名の兵がこれを助けて桃山に據ることゝなつた

▲十六日の投書欄に梅香の玉代姐さんのことを何とかゝとか書き立てゝ片腹痛生と書いてあるか傍痛の誤記ではあるまいか▲人身攻撃を成さる樣な御方かまさかそんな間違もあるまいか若し其れか傍痛より片腹痛が至當であれは其意味を聞かして貰ひたい▲又傍痛の解釋か聞きたいとあれば其旨紙上を以て御一報あれ御教示致します（不得要領生）▲拜呈小生は池田旅館に止宿致し居る者に候か先夜來度々深夜に安眠妨害する者之れあり二三日前の夜にも三四人の連中か何か大驅ぎをなし少しも眠れざりし事有之候少し注意して貰ひたし（醫室生早々）▲先日のこと或る料理屋でビール瓶に小便して置いた人かあるそれとも知らずに誰か飲むだとやらいたづらにも程かある（同情生）▲二三日前の晩に御湯で吾妻の初さんに逢ひましたか脚物は出來てゐませんわあなたの所の新聞に誰か根もないことを投書して居ますかそれは振られた果報者の意地晴しでせう恩を仇に返すなんて本當に今頃の人は油斷かならないのね爵か中るわ（御友達）▲記者殿よ先日の伯女房と不埒漢のことについて今度其の親類筋連中へは夫れ〳〵領事館から招待狀か參りましたそうですよ定めてたんと御馳走かあることでせう僕は其案内狀を確かに見た（尾生）

廣嶋屋旅館
鐵道、材木、ソーミル其他勞働周旋
食料品販賣
日本行郵船切符取次
其他萬事御便利相計り可申候
英領加奈陀バンクーバー市アレキサンダー街二三〇
電わ一六一七番（郵便函五八〇番）
佐藤茂平

大週
次週より當店にあるもの何でも一割五分割を買入直段より差引いて大安賣致候
吳服類、貴女服服類、帽子服類、ボンネット、ブランケット其他種々
晩市カドバ街一七〇
キャンビーの角
Stark's Glasgow House
スタークグラスゴハウス

歩賣
各種勞働口周旋
各種汽船汽車切符販賣
清潔丁寧
松本旅館（でんわビー二四八四）
パウエル街二三五

移轉開業披露
拙店儀是迄パウエル街宿屋組合事務所隣にて營業罷在候處今般業務擴張の爲め（元内田雜貨店跡へ）移轉仕從前の通りしるこ、ぞうにを引續き營業尚御便利の爲め御飯仕出し可仕候就ては……
御用の方は左に御通知を賜みます
東カドバ街一五一紀の國屋
商會内
電話六八三
岩崎安太郎

時計販賣並修繕
晩香坡市パウエル街三百〇壹番
松林時計店

ASAHI RICE MILL
POWELL ST., VANCOUVER B.C.
Telephone 1361　P.O. Box 505
白米卸し小賣並ゟ
玄米ちん搗き
右何れも精々勉強致候間不相變御引立の程偏ゟ奉希上候
電話郵函一三六一五〇五
パウエル街二五一
朝日搗米所
堀田久次郎
池田七藏

永野万藏
英領加奈陀ヴサクトリア市ドグラス街一一七
日本美術雜貨
ガバーメント街一四三八
電話一六二八

日本雜貨食料品販賣
ストア街一六二九
郵函五九一
永野旅館

ストア街一六二七
電話一〇三四
永野商店

ポスト流船會社
日本郵船株式會社
太平洋流船會社
特約
切符發賣所

最新流行の春、夏、帽子、下着類長靴、短靴、絹製の下着及シャツ類
夏下着類
ハブ印靴　五弗
パナマ帽　七弗五十仙ゟ
夏帽　七弗五十仙ゟ
男子用服　七弗五十仙ゟ
男子用の頭服　四十仙ゟ
爪先で
カドバ街六二、六四
ハブ洋服店

THE HUB
Phone 665　62 & 64 Cordova St.
上等衣服類
シャツ
セ製の帽子類
キャップ
男子用吳服類
晩香坡市ヘスティング街三〇九、三一五、電話七〇二
クラブ
ステューアート
CLUBB and STEWART
315 Hasting St., Vancouver, B.C.

獨立旅館
主館
各種勞働
受負事務所
バウエル街四四一番地
内田千代七
バウエル街四三九番地
郵函五七五、電話六〇

紳士洋服裁縫所
グランビル街七〇二
エー、アール、マツカラム
A. R. McCallum
702 Granville St. City.

移轉廣告
從來ヘスティング街一三三番にて營業罷在候處今度業務擴張の爲左記へ移轉仕候間倍舊御引立願上候
△△△

晩市バウエル町三六〇
東洋運送社
電話三九七

雜報

◉排斥會の大會

既報の如く當市亞細亞人排斥協會はローリヤー首相よりの返翰に就き今夕八時よりシテー、ホールに大會を開くべく獨逸廉鄰士の中には次期の選擧に保守黨より打つて出づべきチャーレス、ヒッバートタッバー卿も加はり居り氏は排斥方法に關しては異見あれどもビーシー州をば出來得る限り白人の國土と爲す考へには同情を有し居りとの見地より一場の演說を試む由

◉賣藥輸入問題

倉樂國の日本酒輸入禁止のことに就ては既に報道し置きしが右は桑港稅關より未だ公けの通知ありしにあらで過般來其筋の內命を受け秘密に調査中なりしを某ブローカーの耳に入り遂に喧傳さるゝに至りしものなるも追て規定通り勵行を見るに至るべしとのこと規定と云ふは倉樂國飲食物及び藥劑法のことにて該法の主旨は混合物又は有害物を含むもの或は腐敗、腐造の飲食物、藥品等の製造及び運搬を禁止したるものなるか此に猶從來輸入し居りし日本賣藥は何れも其の包紙又は箱に調合藥品の各分量を明記しあらざるを以て右法文中の規定に抵觸する所ありとして遠からず之が輸入禁止をも見るに至るべしと

◉肘鐵砲側面觀

桃李言はされど下目ら溪をなし美人招かざれど鼻下長自ら相集うとかや花は紅柰來りて朋かざる草木はなく少女可愛いや時來りて情の動かざる刃は非らざる可し怒じ色即是空と悟つて見た所で煩惱の犬は追へども去らず燒けの油は炎となつて却つて身を焦すが俗人の有樣なりと知るべし國を出てから足かけ三年過ぬ晩市に渡り來ながら愛する未來の許嫁には情なう振り捨てられ或る時は深林に隱れて移ろい易き人泣き又た晩市の某料亭の少女想しては見事に肘鐵砲を食ひ振られた揚句なれど五尺以上の一疋倒さに吊して振り廻せば鼻血一滴出るを幸ひ駄文を賣つて世を渺魔化し辛うじて口を糊するそんじよ其所らの或る蚊士は是笑踏所より擲ち出されたる肘鐵砲の彈痕に羨度胸が强くなり又もや枝となん呼ぶ慮の可愛い少女に夢我夢中となり每晩通ひつめた揚句或る人の仲立にて愈々結納の取交し迄漕き付けたるは天晴れの手腕なるか扨て其の土俵際に至り見事下つた珍聞あり世の中は何の絲爪と思へども戀てふ網に繫がれては耻も虻もあつたものに非らずと見ねたりされど生とし生けるもの誰か色を好まざる妻戀ふ鹿は笛により燒野の雉は聲にあらはれ纖樓の纖目に隱るゝ虱も嗅を脊負ふて花見に出掛け借家の屋根につくばふ猫も友と挑みて月夜に呻り燈燭に寄る夏蟲は惑溺して火に入る事を恐れず鬼の女房に鬼神あり割鍋に閉蓋あり矮鷄の內儀の大不器量孤の嗅衆の太つちよふとは昔から極つた相場なり痩らぬものは色の道しかはあれど鮑の貝の片思ひ阿漕が浦にひく網も鯉ぞ積りて味噌汁に煮られゝ淺ましの世の狀や此の蚊士も或る人の助太刀にて見事馬を射倒し結納交はしの夜となり濟まし込むで花嫁の家に行きたるに何事ぞ大事なる袋と花嫁とは何處へか姿を隱して遂に出で來らず高砂の松非情に拗ねて化野の薄ほの字と招いたとは自慚から出た勘定違ひと知れ泣面に蜂道々の体にて逃げ歸りたりとは近頃以て大出來開けば庭には外に金のなる樹が植り居りてツンと反身になつて朝晩花娘を眺め居るとか何れ近々目出度い事かあるとか本社は最切より是を知りぬれども精探するに時日を取りたればなほ茲に記載する事とせり

十名を招待して送別の宴を開く積なれば約百弗位の豫算にて料理物及びルームなど萬事準備し置かれ今前金にて支拂ひ置きても差支へなけれど金子を消費しては宜しからずとて叔父は金額を手渡さず何れ出市の折持參支拂ふを以て一先づ注文をなし置く樣云ひ含めたれば自分は一足先きに來市した次第なりと如何にも眞面目に語り同亭より紀の國屋旅館に於ける某に電話をかけるやら或は招待狀を書くやら彼是準備をなし居る素振りに同亭にては一點の疑を挾む所か早くも見て取りたる胸勘定でホク〳〵顏斯麼福の神の御降臨は商賣繁昌の吉兆なり組署にしては將が當ると給女一同にも篤と申し聞かせ下にも置かぬ應接に件の福の神は思ふ壺に嘗つて益々得意となり外に用意もあれば一寸外出して來るを以て今夕五時頃迄には間違なく萬端用意して置き呉れよと御下命あり尙ほ給女早子姫より大枚五弗を借用し颯然紫の雲に乘りて外出遊ばされたり同亭にては早速三十餘弗の金を出して諸所より山海の珍品を取り揃せるやらルームの各隔離を取り開きて卓を並べるやらの大騷ぎ尙ほ當夜は俗物共が這入り來りては神聖を濱す虞れありとて入口には登樓を禁ずてふ貼紙をなし彼是準備を整へて御來臨を待ち受けたるに定刻に至りても姿見わずハテ不思議なとは思ひなからも首を長うして晩く迄待ちたれど遂に人の子一疋も

したる鹽鮭の賣捌に就ては本紙に度々記載したる通りなるが過日の伊豫丸にて歸晩したるスラグスト

電話開設　三八二七
かじ木店

しやしん
一打七弗の分
當館發賣の切符を買求めの諸君には二弗五十仙にて撮影可致候切符は當店又は代理人よりも買求被下度候
西ヘスティング街一二二
マーテルス寫眞館
Martels Studio

◉飛むだ福の神

一昨十

去る十七日シヤドルヘ赴かれたる矢田領事より今晩期井書記生宛の通知によれば同領事は明日同地出發歸途ヴキクトリアに立寄られ二十六日頃歸館せらるる豫定なりと云ふ

◉同胞婦人に英語教授　バラードとダンズメア街との角に於ける女基督教會にては日本婦人の希望者に對しミツケイル孃懇切に英語教授の勞を執るべしと

◉旭座芝居興行　既報の如く旭一座にては共立國民學校基本金募集の爲め當市有志者勸進元となり來る二十三日より三日間例のシテーホールにて芝居興行の筈なるか其の藝題は別項廣告の通りなりと

◉中村氏の眼疾手術　兼て眼疾に罹られたる北晩市醬油釀造所

私儀出發に際しては過分の餞別を賜はり且又た御多忙中御見送りに預り奉鳴謝候早々の際乍略儀紙上を以て御禮申述候

追て留守中は黑田米三郎氏に事業一切を屬托致置き候へば相不變御贔負の程奉願上候

四月十三日

松林仲太郎

◉領事の歸晩期

◉死生兒分娩　バウエル街四二七に住する滋賀縣人管森新助の妻女は昨日午後二時半死生兒を分娩したるか母體は健全なりと云ふ

◉小兒の葬儀　フロンド街一七六熊縣人村上長九郎長男登（月ノ）は一昨十八日病死したるを以て本日午後二時自宅出棺佐々木開敎師導司の下に佛葬を營まれたり

支配人中村氏は昨日午前十時吉崎醫師につき手術を施されたるか其後大に快癒に向ひつゝありと

松林仲太郎

滯在

てゐたとのこと▼清水領事か能勢氏の後任者となつたが尤も當地の領事館へは未だ何等の通報も來ない▼但し多くの場合領事の任命に就ては即時の公報の無いのを普通とする▼フレーサー牧師の送別の爲に昨日排斥連か行列を演ると云ふ談かあつたが之は沙汰止みになつた▼昨日本社では社主を初め編輯、工場全体が他に數名の同好者を誘つてギヤソリンでノース、アームへ一日の清遊を試みた▼滑稽百出如何にも無邪氣で愉快な遊びだつたが、岩崎運送が酔た勢ひで三度までも海へ落ち、頭からずブ濡れに成たのは氣毒だつた

國民學校寄附
芝居
初日　近江源氏先陣館
幕目　茶店與昇の場
二幕目　四斗兵衛內の場
三幕目　和田兵衛上使の場
四幕目　盛綱陣屋の場
二日目　釜ケ淵雙級巴
初幕　石川五右衛門內の場
二幕目　同捕手の場
中狂言　梅の由兵長吉殺の場
切狂言　岸姫松戀鑑
三日目　繪本太功記
初幕　春長館
二幕目　鐵扇場
三幕目　能の場
四幕目　尼ケ崎の場
右來る廿三日より三日間
午後七時よりシテーホールに於て興行仕候
間賑々しく御來車被下度候
世話人一同

廣告
最新流行の
洋服各附屬品
附屬品
裝飾品
減價販賣
弊店儀今般閉店致すに付一月十三日より
大捌賣
月曜より從來の所持品一切左の通り別別特別減價販賣
西カードバ街五四番
ベレー　アーキュハート
支配人
WM. Urquhart
54 Cordova St., W. City.

▼日東丸は全然密航者輸送などには關係が無かつた▼同船長綿貫氏は十ケ年以上來の所持品一切左の通り別別特別減價販賣
西カードバ街五四番
ベレー　アーキュハート
支配人
WM. Urquhart
54 Cordova St., W. City.

見給へ大勉強!!
各洋酒
▼右卸小賣特別大勉强致候に付き遠近多少に拘はらず御用被仰付度願上候▲
馬車屋開業
取扱丁寧▲迅速廉價
今般左記の處に於て開業仕り候間何卒御用命の程願候
晩市コンロビア街四二七
肥後屋方
木村慶造
「電話二三三七」

賣藥一切
卸小賣り
バウエル街三五七
內田商店
（でんわ一五八一）
UCHIDA
357 Powell St., City.

本日より明後日までの日三間左記の藝題に美麗なる彩色を施したる
活動寫眞を御覽に供し候
毎日午後二時より開場
ウイッチの大穴
西方の公道駈落
我が爲す如く爲せ
觀覽料五仙
カドバ街グランドの隣
イライト劇場

自轉車貸し又は修繕
リチヤード町五〇六
エム、スコビル
M. SCOVILL
506 Richard St.

WOOD VALLANCE & LEGGAT LTD
8to12 Cordova St 23to29 Hasting St
日本人諸君に謹告す
金物類は何でもありますから御入用の節御出被下度候
晩香坡市カドバ街八、十二。ヘスティングス街廿三、廿九
ウッドバランス商會

吳服及家具
（直段極々）
日本人方の御來店を待つ
グランビル五七五電話三四一
ゴールドン
ドライスデル
Gordon Drysdale Ltd
575 Granville St. City.

水パイプ、流し取付
又は設計等すべて下水まわりの仕事は早くて極安く致します
東ヘスティング街二三九
ダブリユ
ブラウン
「電話七七〇」
W. A. BROWN
239 Hastings St. City.

弊館は是迄二十年の間斯術に從事致し居るものなれば技術の艶麗佳美なるは申す迄もなく尙ほ日本人技工を傭ひ入れ特に日本人諸彥の便宜を計り居り候間不相變御引立の程願上候
カドバ街十四番二階
ホワイト寫眞館

濱松城

【第三七】松林伯知講演

扨て、お話は前へ戻りまするが、既に順々と辭じ來つたる通り、本多作左衛門重次と云ふ人は、德川家にて稱なる大忠臣でありながら外の人は出世しても作左衛門ばかりは一生涯三千石頂戴して、後年には上總の國なる古井戸といふ所へ閉居して六十八才で死去いたしました、處で又何せ此ういふ人が、こんな詰らぬ終りをしたかと申しますると、此に天正の十四年の四月、家康公に於ては秀吉公の妹御の朝日姫を妻られまして、是れで双方が漸次々々に打解ける事に相成つた、尤も其以前から太閤殿下に於ては、屢々家康公をお招きなつたが、何しろ戰國の世の中でありますから、迂つかりとは上洛しない、處て太閤殿下は婚姻が濟むと、御生母大政所を當時の習慣で人質として遣はされたから、家康公に於ては安心して上洛、之れで兩雄の對面と相成つた、尤も大政所が岡崎へ來られたのは、表面上朝日姫を訪問するといふ名義であつたので、此の折の御馳走は井伊兵部直政と此の作左衛門でございました、然る所が十日ばかり經ちますると、作左衛門が大政所のお居間から僅か離れた處へ柴や薪を夥しく積上げたから、お附きの女中は大きに不審を抱いて、一体あれは何にするのだらうと、夫となく聞いて見ると、今上洛の家康公の御身の上に万一の事があつた時は、北代りとして大政所を燒殺す手筈なのだといふので、何れも色を失つて何うなる事かと思つたが、事故なく濟んで大阪へお歸りの後は、大政所から再三此事を太閤殿下に申上げたので、是れが又何時しか家康公へと傳はつた、もう一つは同じく天正の十八年に太閤殿下が小田原の北條を攻められる時に、秀吉公の軍勢の便利を計りまして、駿遠三の諸城は悉く明けてしまつて此處へ太閤の軍勢を入れた、だから作左衛門は大いに立腹した、他所からの歸途に平服の上に古い所の柿染の羽織を着たまゝで、濱松のお城へ參つた、此折には秀吉公を初めとして諸大名が列席して居り、これから美々しき甲冑が始まらうといふ處へ、つか〳〵と這入つて來て『殿さま御前さま』といふから『何ぢや』と申しますが、是等は作左衛門が養りに家康公を思ひ過ぎた結果で家康公に於かれては此時分太閤の仰せは何んでもお聞入れの時でしたから、止むを得ず斯ういふ事に相成つたのだと云ふ、何うも人間も正直といふものは至極肝腎な事でございますが、此ういふのは餘り一酷すぎる氣象で、誠に惜みても餘りあることでございます。

とお尋ねになると『國持大名が一夜たりとも我城を他人に貸すとは如何なる譯でござる、斯樣な御所存ならば御臺所でも他人にお貸なされまするか』『なに何をたわけた事を申す』『へン誰がたわけだか』と云つて歸つたことがある、隨分失敬千萬な男で、此折に太閤が初めて作左衛門といふ男を知られましたが、其後戸倉城を攻めた時大功を建てたので太閤殿下は御前へ召して御褒美を遣はさんとられたが、作左衛門頑としてお聞じなかつたから、遂に太閤殿下に申上げたので、是れが又感りに觸れて出仕を止められ

日本雜貨品
並に竹細工一切
ヴヰクトリア市ドグラス街八六番
川合林衛

家具裝飾品　敷物類一切
椅子、寢臺製造大勉強販賣可致候
ハーリッス街二〇七「電話三三九二」
シーイー　フオーラー商店
C. E. FOWLER
Phone 3391　207 Harris St.,

上等仕立の出來合服
御注文の仕立は特別速かに御調進可仕候
西ヘスティング街一一七
電話一〇六六
フレザー　プライド
エンド
FRASER & PRIDE
117 HAstings St. W.

葬儀一切取扱
ウエストミンスター町六二
アームストロング　葬儀社
グエドワード
Armstrong & Edwards
620 Westminster Ave.
Phone 1390 Vancouver B. C.

はり、按腹、按摩、灸治
今般左記の處に於て右の治療開業從事仕り候間何卒御愛顧の程願上候
晩香坡市パウエル街二三六
林旅館內九號室
鎌倉與作

Hotel Sagamiya.
313 Alexander St.,
Vancouver B. C.
高等御旅館　相模屋
內外濱車濱船切符取扱
各種勞働口周旋
晩香坡市アレキサンダー街三一三
館主　青木米吉
（郵函五九八……電話一一七五）

洗濯業
從來よりも一層改良方法を用ひ迅速叮嚀に御用相辨じ申候
ウエストミンスター街二八
大倉洗濯所

雜貨竹細工品々
グランヴイル街八百十九番
橋本商店
M. Hashimoto
Phone 1280　819 Granvile St

西洋風呂
清潔　簾價
理髮業
萬事　叮寧

菓子製造
井に和洋雜貨商
パウエル街四三七
鈴木商店
（電話六〇……郵函五七五）

晩香坡市アレキサンダー街三〇〇番
宮崎旅館第二號室
醫　大友修平
（電話二七二二）

◉廣告◉
●山林林賣買一法律事務
●金錢貸與周旋（但し家屋附土地の抵當を要す）
◎執務時間（午前九時より午後五時まで）
パウエル街一二二（西村源十郎二階）
永永永永尾事務所
（でんわ）三八八六

和洋雜食料品
かまぼこ類製造
並に卸小賣
晩香坡市パウエル街二六四
前川商店
（電話三七二二郵函三二〇三）
御用の節は多少よ拘はらず電話にて御下命被下候はば早速御届申上候

眞眼鏡一弗廿五仙　一弗五十仙
此めがねは非常に大きくパッキリ見せます又是れに附屬の世界中の寫眞は一打一弗七十五仙
ヘスティング街三二五
タムソン　書籍店

大勉強寫眞
ウエストミンスター街二百二十八番
有門寫眞館
Y. ARIKADO STUDIO.
228 Westminster Ave
Vancouver B C

◎電氣及附屬品
●ガスリン、エンヂン販賣
○船舶用電氣物一切
ヘスチングス街三三八
コープ　ソン商會
エンド
COPE & SON
PHONE 348
338 Hastings St. City

和洋雜食料品一切
エキスプレス
晩香坡市パウエル街二百十三番地
でんわ三五九七
松宮商店

晩香坡キャンピー街とカドバ街の角
ナショナル　レジスター會社
賣捌支配人
ヘ御通知被下度候
此新聞切拔御持參なれば特別割引致候
ナショナル、キャシ、レジスターは既よ盛に日本人諸君よ使用され居候直段は三十弗、四十五弗、五十五弗より有之候御入用の方は左記

晩香坡市アレキサンダー街三一三
館主　青木米吉
（郵函五九八……電話一一七五）

専賣特許機械煎餅大安賣
弊工場に於て昨年新機械發明後製造上に一大進歩を來し甚だ迅速に是れを製造し得べく從て最も廉價に販賣致す可く候間陸續御注文あられん事を希望す
晩香坡市パウエル街五四五
川崎兄弟　工場

ガバーメント街一三八番
ミカドバザー
日本美術雜貨
石井菊次郎
（郵函五九二）

宿屋室內清潔
精米所　精米
廉價販賣
和洋雜貨品一切
晩香坡市東ガドバ街一五一
紀の國屋
（電話六八三番）
（郵函五一〇番）

パウエル街三五八
戎屋旅館第一、三十二號室
醫士木下德太郎
（電話二四二六……郵函四五〇）

あなたの家は保險が附いてありますかモシ附いてなければウエスタン、カナダ火災保險會社で附けてもらいなさい
ヘスティング街一三二
當州總代理人
デー、エッチ、ライス
D. H. RICE
132 Hasting St. Vancouver, B.C.

紳士婦人家具裝飾品類一切
家家家家
洋服及各反物類
グリンシーズ
Greenshields & Co.
345 Water St. City. Tel.77

神藥　ローマンパール
ROMAN PEARLS.
◎効能　本藥は男子の精氣衰弱、生殖器萎縮に特効あり、老衰の人も之を用ゆれば青年の如くなり、青年之を用ゆれば元氣益々旺盛となり自然の妙慾を樂しむ事を得る神藥なり
（定價一瓶三弗）
◎注文法　此藥御入用の御方は此廣告を切り拔き米貨三弗を添へて御申込あらば直に詳細なる効能書及用法を添へ送附すべし
◎本舗は世界何處を問はず同價にて御需に應ずべく若し効力なき節は代價は返還す
THE ESTHETIC CHEMICALS Co
716-7th Ave. New York N. Y.

電燈。電線よ關する一切の仕事御一報次第御用相達します
東ヘスティング街二四　電話三九五二
アクメ電氣會社

旭屋旅館
電話開設
二〇六七
パウエル街二七〇
谷口熊太郎
郵函八八五

本紙
一ケ月　五枚
定價　三十五仙
六ケ月　一弗
一ケ年　參弗五拾仙
（郵券代用一割增但一切前金の事）
廣告料
臨時廣告　一行　一日　拾仙
一行　一週間　貳拾仙
普通廣告　一ケ月乃至三ケ月　一吋　貳弗
三ケ月乃至六ケ月　一吋　壹弗五拾仙
六ケ月以上　一吋　壹弗
（但し五面挿入は他頁の倍額とす）
英領加奈陀晩香坡市ヒーア街二十四番
郵函五五〇　電話三〇六五
發行兼編輯人　大濱金次
The Continental News
Published Daily Except Sunday.
124 Gore Ave. Vancouver, B.C.
P. O. Box 550 Phone 3065
Published by Kinji Ohama

▼日本語通辯
▼地所家屋周旋
▼火災保險代理
晩市パウエル街二六七
ウヲールターエス、ヤング
電話A一二〇四